

8月です。実は記念すべき100号です。

TOPICS

今月の練習予定

祭典に向けて

# GENERAL PAUSE

## 今月の練習予定

8月の練習予定です。（施設が使えることを前提としたスケジュールです。）

月	練習日	合奏の時間	曲目
8月	4日	19:00~21:00	団内発表会当日
	11日		祝日のため休み
	18日	19:00~	録音配信の収録
	25日	19:00~21:00	分奏（木管：公民館 / 金管：リハーサル室）
9月	1日	19:00~21:00	祭典の練習
	8日	19:00~21:00	祭典の練習
	15日	19:00~21:00	祭典の練習

8月18日に録音配信の収録をします。

8月25日の分奏から祭典の練習を始めます。

11月13日 音の祭典

祭典・・・アーセナル、吹奏楽のための民話、ニューシネマパラダイスメドレー

## 祭典に向けて・・・

今年の祭典に向けて、2017年から2019年の祭典の後、河毛先生からいただいたコメントを8月号と9月号、2回に分けて掲載します。

2017年の講評を原文のまま掲載します。

今日はお疲れさまでした。今年も打ち上げに参加出来ず申し訳ありません。講評お送りさせていただきます。

まず技術について。

色々な楽器でのユニゾンの音程をもっと合わせられると良いですね。ユニゾンが合うことで、音色の変化をたくさんつけられるようになり、曲の表情が豊かになっていきます。各楽器の得意不得意な音を理解することによりそれが出来ることだと思いますので、曲を合わせる前に、スケールやハーモニー練習を取り入れていくと良いと思います。主要なBdur.Esdur.Fdur.はもちろん、他の音階も。

合奏でもお話ししましたが、今練習しているフレーズが何調なのか、自分が何の和音の何音(主音・3音・5音)を演奏しているのか理解しているかしていないかで、音の並びや曲のスッキリさが変わってくると思います。

そして同じリズムやメロディの吹き方をしている人の音を良く聞いて、どんどん真似をしていきましょう。似た吹き方が出来るようにするために音色を増やし、技術を磨き、想像力を豊かにしていくと、もっと音が合うということを実感出来ると思います。

どのように吹きたいか想像できない場合は、家でこっそり声で歌って、そのように楽器を吹けているか自分で自分の音をしっかり聞いてほしいです。

その前に、良い音とはどういう音なのか、知るといことは大事なことで、たくさんの音源を聞いたり、ぜひ、生演奏に触れてください。

表現力について。

音を出すことに必死になるあまり、曲の表情がのっぺりしてしまいがちです。音の発音は一種類だけではなく、アクセントやスタッカートなどの演奏記号の表情も一つではなく、色々な奏法があるはず。曲の中でも笑ったり怒ったり苦しんだり嬉しかったり悲しい寂しい激しい神々しい、華やかである、とか、言葉でイメージするだけでもこんなにあるので、日常生活で起こることを音楽に当てはめて演奏することが出来るようになると、もっと演奏が豊かになると思います。

と、いろいろなことを書きましたが、今日の演奏としては、やはり本番が1番集中して活気のある演奏だったと思っています。音と音の対話も、本番が1番あったなーと思います。本番前の追い込み練習も、今年もとても楽しく聞かせていただいていたいました。本番前の追い込み練習くらいを木曜日の練習で出来る時間があれば良いのですが、なかなか時間が取れないのはもちろん承知しております。みなさんお仕事をされているの1週間に1回の練習日、本当に努力されていると感じています。

それでもいつものメンバーと、一緒に演奏出来る場があることは本当に幸せなことだと思いますので、できる限り練習に出て、顔を合わせて活動してってください！そして今日出来たことを糧に、また色々な音楽を楽しんでいけるよう、今後も楽しんで演奏してってください！

それでは、今日も楽しい打ち上げになりますように！（ここまで。）

2018年の講評

お疲れさまです！

録音ありがとうございます。

今年も打ち上げに参加出来ず、申し訳ありません。講評をお送りさせていただきます。

回を追うごとに本当にどんどん良くなって、練習もスムーズになっていくなと感じていました。

今年は2曲とも課題曲だった曲で、基本的なリズムややるべき事が詰まった曲になっていました。なかなか

か楽譜通り、テンポ通り演奏することは難しいですが、どんなテンポでもついてきてくださり、有難かったです。特にさくらのうたでは、表現力の部分ではみなさんが音楽を動かして下さったなと思っていました。

これからの課題としては、身体の中にビートを常に刻んでおくこと。自分の楽器の都合で走ったり遅れたりしないようにすること。そのためにはどういう練習をすれば良いか考えること。といったところでしょうか。

しかし、全体的にも個人的に見ても、昨年よりスキルアップ出来ているなと感じました。出来るようになったことを更にこれからは活かして、まだ出来ていないと感じられる部分を、また基礎から練習していきましょう。

今日はお疲れさまでした！

## 編集後記

京都府吹奏楽コンクールが8月の1週目にありました。コンクールの自由曲で印象に残っている曲といえば2曲。2曲とも高校1年生の時に聴いた曲です。1曲目はコダーイの「ハーリ・ヤーノシュ」。もう1曲は、スミス作曲の「華麗なる舞曲」が印象に残っています。この曲は、ピッコロトランペットのソロが格好いいんですよ。<了>